

(■1 メ) 希望はリラクゼーションコースですか?)

(詩織)

お帰りなさいませ、ご主人様。

当店へのご帰宅は、初めてでしょうか?

かしこまりました。それではまず始めに、当店のご説明をさせていただきます。
ここは、軽食やお給仕によって、ご主人様に心からご満足いただくための、メイド喫茶と
なっております。

それでは早速、お席の方に…あ。

その、お持ちになっているカード…少々、拝見してもよろしいでしょうか?

ありがとうございます、それでは…失礼いたします。
…なるほど。

ご主人様は、ご紹介を受けた方だったのですね。

申し訳ございません、先ほどのご説明に、一点ほど付け加えさせていただきます。

当店では、軽食やお給仕とは別に、オイルを用いた全身 マッサージなどをご提供させてい
ただく、リラクゼーションコースもございます。

ご主人様のご希望は、そちらでよろしいでしょうか?

かしこまりました、それでは奥の個室へと案内いたします。

…あの…お部屋まで、少し距離がありますので、ご主人様の右手を握らせていただいても、
かまいませんか?

…あ。ありがとうございます。

それでは、失礼いたします…。

(詩織)

ふふ、ご主人様の右手…とても温かいですね。

え…私の手も、ですか? それに、細くて綺麗だなんて…もう、照れてしまします。
そのようなお言葉、私、初めてで…。

…あ、このお部屋で…います。どうぞ、お入りください。

お入り頂けましたら、お部屋の中央に…います、こちらのベッドにお掛けください。
僭越ながら、私もお隣に…失礼、いたします。

…あ、すみません、私ったら、ずっと…主人様の右手を握つてしましました。

うう…先ほども、言葉に詰まつてしまつて…最初は、上手く…説明できたと思つたのですが…。

…はい、分かりますか？ 実は私…リラクゼーションコースの研修は一通り済ませたのですが、お客様…じやなかつた、ご主人様に施術をするのは初めてで…。もし、ご不安があるようでしたら、他の方と交代させていただく、というのも…。

…え、私で、よろしいのですか？

ありがとうございます。私、まだまだ至らない点もあるかと思ひますが、ご主人様が癒されるよう、精一杯頑張ります。

…あ、自己紹介がまだでしたね。すみません、私は、詩織と申します。

ご主人様専用の…メイド、です。何卒、よろしくお願ひします。

…えへへ、少し…硬かつたですか？ では、もう少しだけ柔らかく、しますね。

私も、こういう口調はちょっと苦手で…。でもでも、ちゃんとメイドとして、失礼のないよう…ご奉仕しますね。

(■2 癒しハンド マッサージ…奉仕)

(詩織)

まずは…簡単な…質問をしたのち、ハンドマッサージを行います。

マッサージの際には、このキャリアオイルをご使用します。

あまり多く取り出すると、ベタついてしまいますので、少量を…私の手に。

そうして、手のひらにオイルを馴染ませてゆきます。

…あの、マッサージの前に、少々お尋ねしたいのですが。

ご主人様は、お身体の、どの部分がお疲れになつていますか？

肩や腰…ですね。長時間、椅子に座つていることが多いですか？

…なるほど。デスクワークは、立ち仕事に比べて…負担が軽いと思いがちですが、姿勢によつては、立ち続けるよりも疲労が溜まつてしまふんです。

本日は、日頃のお疲れを取り除けるよう、ご主人様に合つたメニューをご提供いたしますね。

それでは、オイルが手に馴染みましたので、これからハンドマッサージを行います。

まずは右手から、失礼しますね…？

ん…このように、私の両手でお包みいたします。
そして、万遍なくオイルを塗り込んでまいります…。
ん、はあ…んう…。

ご主人様のぬくもりが伝わってきて…ドキドキ、してしまいます。
ん、…とっても、綺麗な指ですね…。でも、綺麗なだけではなく、男性の…力強さも感じ
ます。

今度は、手のひらを返していただきまして、手首から指の付け根にかけてを、揉み解して
まいります。

ん、しょ…このように、少し圧を掛けさせていただきますね。
力を加えて、特に指の間を重点的に…ん、しょ…ん、しょ…
指で挟んで、もみもみ…もみもみ。

このオイルには、ラベンダーの香りがする精油…エッセンシャルオイルも、少々混ぜてお
りますので。

ときおり、爽やかなお花の匂いが、薫る(かおる)かと思います。
ラベンダーには安眠の効果や、心を落ち着ける作用がございますので…とっても、リラ
クスできるんですよ。

ん、しょ…ん、しょ…もみもみ、もみもみ…。

…はい、これで右手はお終いです。
…いかが、でしたか？

…わあ、ご満足いただけたようで、とっても嬉しいです。

仰る通り、少し手のひらが温かいのは、マッサージによって血行が良くなつたおかげです。
ふふ、今度は左手の方も、もみもみ…いたしますね。

それでは、失礼します…ん…まずは、手のひらにオイルを馴染ませて。
ぬりぬり、ぬりぬり…。

指の一本一本に…心を込めて…ん、はあ…。

そろそろ馴染んできましたので、全般的に揉み解してまいりますね。
左手のマッサージは、少し趣向を変えまして…

ふふ、このように、囁きながら、ケアをしてゆきます。
ん、しょ……ん、しょ……。

私のお声を、より身近に感じていただければと、思います……。

ん、ふう……ん、しょ……はあ……。
少し、お耳がくすぐったいですか？　しだいに……だんだんと、心地よくなりますよ。

ん、ふう……ん、しょ……んう……。

このように、皮膚を軽く引っ張つたり、揉み解すだけでなく……。

ぐいぐいと押してみるのも、気持ち良いんですよ。
ご存知かもしませんが……。手には、様々なツボがございまして。例えば……手の甲にも、

とっても気持ち良い箇所があるんです。

こここの……親指と人差し指の付け根辺りにある……少し窪んだところ……。

合谷（ごうこく）というツボを……ぐりぐり、ぐりぐり……

いかがですか？　じんわりとした温かさが、手のひら全体に滲んでゆきます……
ん、しょ……ぐりぐり、ぐりぐり……。

このツボは、頭痛や肩こりにも効果があります。
んつ……ふう。

手のひらは、普段の生活でも、スマートフォンやパソコンの操作など……たくさん使います
ので。

見えない疲れや、負担が溜まってしまいます。

なので……んう……たまにはマッサージをして、手のひらに刺激を加えると……思っていた以上に、すつきりとした気分になれるんですよ。

ん、しょ……ん、しょ……。

ぐりぐり、もみもみ……。

……はい、これでハンドマッサージはお終いです。

……私の囁き、気持ち良かつたですか？

ふふ……癖になりそうって、本当ですか？　でしたら、お耳元が恋しい時に、また囁いちや
いますね。

あ……お身体の方は、いかがですか？

施術する前と比べて、血の巡りが良くなり、手のひら全体が、ぽかぽかと温かくなつてい
ると思います。

え、ち、違いますよう、私の熱が移つたわけでは……うう。
確かに、長い間ぎゅうつと握つたりはしましたが……つ。

もう、あまりからかわないでください。

……本気にはしゃいますよ？

なーんて。冗談、です。

失礼ながら、お返し…しちゃいました。

(■3 湧もりマッサージ)

(詩織)

次は、ご主人様の硬くなつたお身体を、私の手で揉み解してまいります。

最初は肩からマッサージをいたしますので、このまま後ろから…失礼しますね。

ん、しょ…もみもみ、もみもみ。

んう…ご主人様の肩、想像以上に…凝つておられますね。

長い時間、同じ姿勢でいることは、お身体に悪いんですよ…。ん、しょ…。

もう少しだけ、力を込めますね。ん、しょ…もみもみ、もみもみ。

力加減の方は、いかがですか？

ちようどいい…ですか、ではこのままで…んう…つ

やつぱり、男性の肩幅は広いですね。それに、筋肉がしっかりととしていて…逞しいです。

私は、女性のお身体で練習させていたくことが多かつたので…んう…マッサージの、

し甲斐が、あります…つ。

ん、しょ…んう…はあ。

ご心配…してくださいますか？ふふ、ありがとうございます。

でも、大丈夫ですよ。ご主人様のお身体を癒せるのは、メイドとして…この上ない喜び

です。

ん、ふう…だいぶ、肩の筋肉がほぐれてまいりました。

ん、しょ…んう…。

ふう…いかがですか？これで、両肩がいくぶん軽くなつたかと思います。

そうですか、ありがとうございます。

でも、マッサージはまだ終わりませんよ。次は、お身体を横にして…うつ伏せになつていただければ幸いです。

はい、では…お身体が冷えてしまわぬよう、上から薄手のタオルをお掛けいたします。

ん、しょ…。

頭や首回りなど、体勢は…苦しくはないませんか？

…そうでしたか、リラックスできているようで、私も嬉しく思います。

これからも、もつともつと、心地よい気分に浸つていただきたいのです。

今度は、腰回りの按摩（あんま）を行いますね。

…その際、軽く叩いたり、揉み解すなど…全身の凝り固まった筋肉を、手のひらで和らげてまいります。

ん、しょ…まずは腰回りを、もみもみ…とんとん。
腰は繊細な箇所で、けつこう痛めやすいんです。

なので、肩よりは弱い力で、揉み解しますね。

ん、しょ…さすさす、もみもみ…。

ん、んう…ご主人様のお身体、んう…腰の辺りも、中々凝っていますね。

普段から、頑張りすぎだと思いますよ。ご無理など…していませんか？

ご主人様は、頑張り屋さんなのですね。

辛い作業や、お仕事にも一生懸命で…そういう姿勢、といいますか。
きちんと頑張っているお方って、すごいと思います。

ご主人様、とっても立派です…なんて、少し上から目線、だつたでしようか。

そんなこと、ありませんか？ でしたら、もつとご主人様のこと、お褒めいたしますね。

…ご主人様は、お優しくて…何事にも一生懸命で…うう、上手くは言えないんですけど、ドキドキしてしまう、というか…。

あ、いえっ、な、何でもございません。あの、言い間違えました。

あはは…マッサージの方、続けますね…？

ん、しょ…はあ、ご主人様のお身体、温かくなりましたね。
私の手のひらにも、温もりを感じます。

ん、しょ…あと、もう少しだけ…ん、しょ…んう…ん、しょ…んう…つ。

ご主人様…。もし、頑張りすぎた後は、私のこと…頼つてくださいますと、嬉しいです。

私も…ご主人様のような人のためなら、頑張れちゃうと思うので…。

このように、ん、しょ…ん…んう…。

ふう…お身体の方、楽になりましたか？ 上体を起こしていただいて、ご確認ください。

溜まった疲れや、凝りも取れたのですね。ふふ、それは良かったです。
え…名残惜しい、ですか。

ふふ、大丈夫ですよ。私のマッサージは、まだございます。

確かに、疲れの溜まっていた手から肩・腰の方も揉み解しましたが。

まだ、マッサージしていらない部分があるんです。

先ほど、ご主人様がお気に召してくれたところ…。

……お耳、ですよ。

(■4 お耳のオイルマッサージ、献身耳舐め奉仕)

【詩織】

このように、ご主人様に寄り添いながらの、お耳マッサージです。まずは、手のひらにオイルを垂らして…ん。

ご主人様の右耳を、軽くマッサージしていきます。

耳たぶを、ぐいぐい…。ぐいぐい…。

指の間で摘まむようにして、少し引っ張つちやいます。

ん、しょ…。だんだんと、耳たぶから上の方に…ん、ぐいぐい…。

お耳って、あんまり意識しない部分ですよね。

でも、お耳にはたくさんのツボがあつて、こうして刺激するだけでも、無駄な力が抜けて…リラックスできるんですよ。

ん、しょ…ぐいぐい、ぐいぐい…。

外側の次は、お耳の表面です。

オイルを塗り込むようにして、下から上へ…右耳の辺んだところを押してまいります。

ここも、色々なツボがあるんですよ…ん、しょ…ぐりぐり、ぐりぐり…。

肩こりなどの、身体の不調に効くツボ…。

少し、痛いかもしれません…そこが、一番効果のあるところなんですね。

指の腹を使って、ぐりぐり…ぐりぐり…。

ご主人様、気持ち良いですか？

そうですか、ありがとうございます。

気持ちが和らいで、少しづつ…痛気持ち良くな…お耳を押されるたび、それが快感に変わつてゆきます。

ん、しょ…んう…ぐりぐり、ぐりぐり…。

あんまり押しすぎると、皮膚が腫れてしましますので、ここまでです。

次は反対側をマッサージしますので、ご主人様の左側に座させていただきますね。

ん、しょ…。

(詩織)

ん…今度は、左耳を解していきます。
では、失礼しますね…ん。

同じように耳たぶから、ぐいぐい…ぐいぐい…。

じんわりと、お耳が温かくなっているのを、感じますか？
マッサージが、効き始めているんですね…ん、しょ…んう…。

表面の方も、ぐりぐり…ぐりぐり…。

辛い肩こりには、患部を揉む解すことも効果的ですけど…
こうやって、お耳のツボをマッサージしていくのも、お身体にいいんですよ
ん、しょ…んう、はあ…。

お耳の少し下にあるツボも…ん、しょ…。目に見えない、リンパの流れが良くなって、お
身体の疲れにも効くんです。

ん…はあ…。

…お耳って、とっても大事なところなんですよ。

イヤーエステ、という言葉もあるくらいで。リラクゼーションにも、効果があるんですよ。
普段はあんまり意識していない、お耳…。

ご自分で意識して触ることも、少ないと思います。

でも、こうして優しく触れて、少し刺激を加えると…。

お耳だけでなく、全身へ気持ち良さが広がっていくんです。
ん、しょ…んう…。

これを機に、お耳のことも、少しだけ意識してみてくださいね。

軽くマッサージするだけでも、気分が落ち着いたり、疲れが和らいだりするんですよ。
少なくとも、疲労を溜め込んでいるよりは、ずっと楽になるかと…。

…え、自分でするよりも、私に、マッサージしてほしいんですか？
ふふ、もちろんですよ。

先ほども言った通り、もつともつと、私を頼って下さいね。

私でよろしければ、お身体が気持ち良くなるようなこと、たくさん…しゃいますね。
ん、しょ…んう…。

あ…(主人様、残念そうなお顔ですね。
私のマッサージ…もつと、受けたいですか？

ふふ…かしこまりました。というよりも、本番はここから…なんです。
まずはご主人様のお耳に…ん、ちゅつ

私の、初めてのキス…です。

少し恥ずかしいですけど…もっと、身体を寄せて…ん。

私の胸…ご主人様の左肩に、くつ付いちやつてます。

あの…気持ち良い…ですか？

ありがとうございます、温かくて、心地良いんですね…。

少し自信がなかつたので…そう言つていただき、とても嬉しいです。

ん…はあ。胸だけでなく、ご主人様のお顔も…近くて…ん。

(ごからオンマイク、指定があるまで囁くように)

ちゅう…ふふ。やつぱり、お耳…敏感なんですね。

こうして、お耳にキスされるは、恥ずかしいですか？

…私も、同じ気持ちです。左胸がドキドキして…でも、それだけではなくて、甘酸っぱくて…胸が満たされるような、心地です。

この気持ち…ご主人様と触れ合えば、分かるかもしません…。

んう…ちゅつ、んちゅう…はあ、んれろお、れるう…。

はあ…ご主人様のお耳、舐めちゃいました。

とっても綺麗な形、しています…んれろお、んれろ、ぴちや、んれるう…。

お耳の中、ゾクゾク…しますか？ もっと、耳舐めのご奉仕…いたしますね…。

んれろ、んれるう…ん、れろろ、はあ…んちゅつ、ちゅう…んれろ、れる、れろお…。

んちゅう、れろろ、れる、れろお…はあ、んう…んれろ、れる、れろろ、んれるう。

はあ…驚かれましたか？ このリラクゼーションコースは、文字通り…全身のマッサージ
も行つてているんです。

お耳や、手のひら…肩…腰回りや…大事なところも、含めて。

ご主人様に、全身で気持ち良くなつていただく…コースなんです。

ん…ちゅう。この耳舐めも、そのうちの一つ…というわけです。ん…はあ、んれろお、ん

れる、ちゅう…。

はあ…んれろ、んちゅつ、れるう…んう、んれろ、ちゅつ、れろお…はあ。

ご馳走様でした、なんて。ふふ…ご主人様のお顔、蕩けちゃつていますね…。

(■5 寝そべり全身 マッサージ)

(詩織)

お次のメニューは、全身へのマッサージとなつております。
このお部屋にある、シャワールームでのご奉仕となります。

その…先ほどご説明した通り、エッチなことも、しちやいますので…。服を、脱がなくてはいけないのですが…ご主人様は、私とするの…ご迷惑では、ありますか？

あ…。ありがとうございます。私も、緊張しちゃいますけど…その、一緒に、気持ち良くなりましょうね。

…では、シャワールームの方へまいりましょう。ご主人様の左手、握らせていただきますね。

ん、しょ…。

(詩織)

やつぱり…ご主人様の手を握っていると、安心します。

最初にご案内した時と比べて、言葉が自然に出てきますし…。

ご主人様との、心も距離も…縮まりました。

えへへ…馴れ馴れしかった、ですか？

少し間)

そんなこと、ありませんか？

ご主人様、お優しいです…。

…あ、着きましたよ。ここで、まずはご主人様のお洋服を脱がして差し上げます。

(詩織)

ん…では、失礼しますね…。

はあ…ご主人様の肌が…。ん…下の方も…。

んう…ひや…これが…ご主人様の…。

お、おちんちん…。あ、大きく、なって…。

私のご奉仕で、興奮…してくださいたんですね。

これからも、もおつと気持ち良くしますので…次は、私のメイド服も…んう…。

はあ…恥ずかしい、です…。あの、あんまり見ないでいただけると…んん。そんなに、見たいの…ですか？

もう…ご主人様だけ、ですからね…ん。これで…。

はあ…全部、脱ぎましたよ。いかが…ですか？

胸…綺麗な形、して いますか。ふふ、ありがとうございます。

ご主人様に満足して いただけるよう、この身体で、ご奉仕しますね。

それでは、浴室の中へ…。

ご主人様、お部屋の真ん中に敷いてある、このマットの上へ…仰向けになつてください。
私は、ボディソープを泡立てて…それを全身へ…。

ん…胸から、お腹…そして、あそこ…足の先まで…んう…。

これで、全身泡だらけです。その、ヌルヌルの身体のままで、ご主人様の上に、重なりますね…。

(詩織)

ん、はあ…。

私の身体…重くは、ないですか？

そうですか…えへへ…ご主人様の胸板、少し硬くて…とつても、逞しい感じがします。
私の、このおっぱいとは大違いですね…ん、はあ…。

女の子の胸は…柔らかくて、ふわふわ、してい…。

ご主人様の胸板で、んう…形を変えて…んあ、んん…つ。
はあ…気づいちやい、ましたか？

おっぱいの先っぽ…乳首が、肌と擦れて…んう。
少し、硬くなつちやいました。ん、はあ…。

胸板と擦れて…んっ、コリコリ、して いますよね。

ご主人様も…乳首、感じますか？

こうして、指で摘まんでコリコリ、コリコリ…。

ふふ…男の人でも、乳首…気持ち良くなつちやうんですね。
ん、しょ…んんう…指の腹で転がすように…んう。

はあ…ご主人様、女の子みたいな声、漏れていますよ。

今度は全身で…んんう、はあ…んん…！

…ご主人様、私の全身 マッサージ、気持ち良い、ですか？

私も、同じです。

ご主人様の、男性の身体で…んう…、感じぢやつて…ます…。
ん…ああ、硬いモノが、お腹に当たって…んんう。

すごい…です。もう、こんなに…勃起、しちやつたんですね。

んう、はあ…お腹の上で、擦れて…んあ…、んん…つ！

はあ…ご主人様の、おちんちん…とつても、熱いです…。

こんなに、硬く張り詰めて…。んぐ…おっぱいや、お腹よりも…もつと下。

私の、熱いところに…これが触れたら…ん、ひやっ！

あああ…ご主人様のおちんちん、私の身体の、どこに触れているか…分かりますか？

そうです…私の大事なところ…お、おまんこ…です。

んう…つ、はあ…ここが、ご主人様のモノを、一番気持ち良くできるんですよ…。

んん、はあ…どうですか？ 少し温かくて、ボディソープとは別のヌルヌルが…先について。

んあ…前後に擦るたびにい…んん…エッチな音、響いちやいます…ん…ああ…。
私の…お、おまんこ…ご主人様と触れ合っていると、ヌルヌル…止まらなくて…。
ああ…こんな気持ち、初めて…です…んん…！
はあ…ん、あ…んん…ひや…あ、はあ…ん…あ…ああ…つ。

んんう…つ！ はあ…ん、はあ…。すみません、私、ご主人様よりも先に…軽く…いつてしまつて…。

ご主人様のおちんちん、苦しいですよね…。

では、その…私の中で…特別なマッサージは、いかがでしようか…？
私でよければ、…ですけど…。ご主人様と…一つに、なりたいんです。

(■6 密着膣内 マッサージ)

(詩織)

表向きは、膣内 マッサージ、と言つておりますが。

この行為は…セックス、です。

メイドの希望によつては、ご主人様と…交わることができるんです。

もちろん、ご主人様が嫌と仰るのなら、それに従います。

ご主人様は、私のこと…受け入れて、くださいますか？

ありがとうございます、私…とっても、嬉しいです…。

では、ご主人様のおちんちんを…このまま私の秘部…おまんこの、中…。

んう…あ…つ…。

中…きつい、ですか。んう、はあ…大丈夫、ですよ。

もつと、奥…ん…はあ…膣の中が、おちんちんの形に、広が…つ…。

はあ…もう少しで、一つにい…んう…。

あああつ…奥まで、入り、ましたあんう…。

ご主人様の、温もり…お腹の中に、感じます…。

ん、はあ…このまま上下に動くのですが…その前に。

ご主人様の側に、寄り添いますね…。密着しながらの、膣内マッサージ…です。
では…身体を倒しますね。

(詩織)

んう…ああ、ご主人様の胸板の感触…力強くて、何だか…ほつとします。
ん…はあ…では、そろそろ…動きますね。

ご主人様はそのまままで、大丈夫ですよ。私が、上に載つたま…。

んつ、ああ…ご主人様とおんぬう、本当に…セックス、しちやつて…ます…つ。
んんあ…はあ…おまんこの中、何度も…出たり入つたり、して…はあ、奥のところ、擦れ
てえんんつ！

ご主人様あ…私、幸せ…です。

ん、ああ…あそこだけではなく、お口の方も…ご奉仕を…ん、ちゅつ。

はあ、んちゅつ、ちゅう…ん、はあ…。

ふふ、キス、しちやいました。ご奉仕なのに、私の胸も、満たされて…。

ん、はあ…もつとおんちゅつ、ちゅつ、んれるお…はあ。

お耳へのキスはしましたが、お口でのキスは…んう、私も、気持ち良くて…んぬう。

はあ…舌が中に…んれる、んれる、んちゅつ、はあ…んちゅう…んれる、れろろ、んむう…つ。

はあ…ご主人様のお顔、蕩けていますね…ん、はあ…私も、ですか…?

だつて、こんなの…んあつ、仕方、ないですよお…つ。

んつ、あつ、ああ…つ、奥まで突きあげてきて…んうつ！

はあ…へんな声が、出てしまい、ますう…んあつ、ああ…つ。

これが、セックス…なんですね…ん、はあ…。

ご主人様のおちんちん、ちゃんと気持ち良く…導けて、いますか…?

ん、ああ…私も、ですよ…つ。

腰を動かすと、ご主人様のおちんちん、深いところで、ぐりぐり、マッサージしてきて…つ。

んあ…！

私、はしたない子に、なっぢやいますう…んあつ、はあ…んぬう！

ご主人様の前、だけですか…んぬう…ああ…つ。

ご主人様が、ご主人様の、おちんちんが…つ、私を淫らなメイドに、んう…変えるんです

…つ！

ふあっ、あん！　ああ…声、抑えられません…っ！

浴室に、エッチの音、響いて…んあつ、おちんちんで、突かれる声もお…んあつ、ひやつ、あん！

んう…頭の中が、ふわふわして…あそこも、熱くてえ…んんうつ。

私、また…気持ちいいものが、込み上げて…ああっ、きましたあ…つ。

ご主人様のおちんちんも、私の中で、びくびく震えて…んんつ、ああ…！

そろそろ、なんですね…んう、良いですよ…このまま一緒に、昇りつめましょう…。

んあつ、あん！　ご主人様あ…もう一度、キス…しても良いですか？

んつ、あ、はあ…ありがとうございます、んんつ、んむう…ちゅつ、んつ、んんう…うううつ。

はあ…私、気付いちやい、ましたあ…。

この甘酸っぱい気持ち…心の奥まで、満たされるような温かさ…。

私、ご主人様のこと、好きになつて…しまいましたあ…んつ、あああ…つ。お慕い、申し上げております…ん、なんて。

本物の、メイド…みたいですか？

んんう…でも、私は、こうしてご主人様に寄り添うことができて。

本当の、メイドになつた気が、します…んんうつ。

ご主人様のおかげ、ですよ…んんつ、ああ…！

んんつ、はあ、んう…、ん…あ…はあ…。

最後は、このまま…私の中に、出して…ください。

ご主人様の濃い精液、私の奥まで…全部、受け止めますからあ…。

んんつ、ああ…！　んんつ、んんう…！

はあ…私、もう…んんつ、おまんこの中、燃えちやうくらい、熱くて…。

中で擦れる…おちんちんの形、はつきり、分かつて…んんつ、ああ…つ！

もう、本当に…い…んつ、ああ…大きな、波のような快感、絶頂…があ…つ！

んあつ…あ…ああ、あつあつあ…

—ひやああ…！　んんツ、ああ…。

すごい…です…熱いの、中で弾けて…んんう…とっても、温かい、です…んう…。

はあ、はあ…ご主人様。私の中は、ご満足…いただけましたか？

ありがとうございます、私も…とつても、気持ち良かつたです。

ご主人様…大好き、ですよ。

ん…ちゅつ。

繋がつたまま、もう少しだけ、このままで…。

.....。

(■ ハ ハ) 主人様だけのメイドに...)

【詩織】

「ご主人様、来た時と比べますと、何だかすつきりしたお顔をしていますね。
ご満足いただけたようで、とっても嬉しいです。」

え…私も、明るくなつた感じ、しますか？

えへへ…ご主人様のおかけです。

すっかり緊張もなくなつて…お堅い言葉遣いも…あ、喋り方のほうは、ほんとはダメなん
でしけどね。

お店の方から、お叱りを受けちゃいますし…ふふ、お優しいご主人様の前だけ、ですよ。
…あ、そろそろ、お帰りの時間ですね。

「ご主人様、あまり無理をなされではいけませんよ。

疲れた時は、いつでも私のところへ来てください。

「ご主人様のこと…心配ですし…その、大好き、ですから。

…ふふ。それでは、いつてらっしゃいませ。

またの「帰宅を、お待ちしております。

……告白のお返事は、その時に、ご主人様のお気持ち、お聞かせください。

…そして。

私を、ご主人様だけのメイドに、してくださいね。